

崩壊した法面の復旧が完了しました

E46釜石自動車道では道路が完成した後も、道路の機能を維持するための維持工事や、災害復旧工事などいろいろな工事が行われています。今号では、花巻方面73.94kp付近で行われた法面崩壊対策工事について紹介します。



R1年10月12日早朝から雨が降り出し、13日午前1時時点で累計雨量316.5mm最大時間雨量55.5mmを記録した雨により、法面内の水位上昇が原因で法面が不安定化するとともに、表面を流れる水による浸食の拡大が原因で法面が崩壊しました。



法面が崩壊し、法面の排水溝も凸凹になってしまっています。

2021.10
第6号

発行元
南三陸沿岸国道事務所
花巻維持出張所
TEL. 0198-26-3211

施工中



施工後



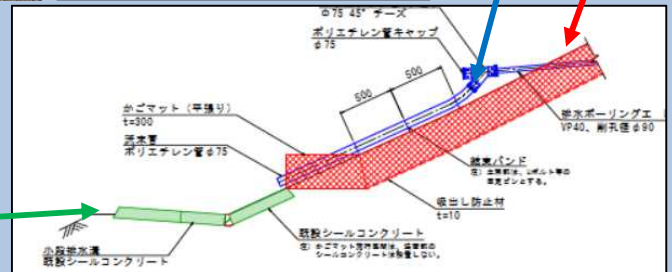
① 砕石を入れたカゴ

② 排水管

法面崩壊を受けて、さらなる崩壊を防ぐため、以下の内容の復旧工事を行いました。

- ① 砕石を入れたカゴを置いて表面が崩れないようにしました。
- ② 法面に排水管を打ち込んで、盛土内の水を速やかに排水し、法面の安定化を図りました。
- ③ 排水溝を復旧しました。

③ 排水溝復旧



花巻維持出張所は、E46釜石自動車道(東和IC~釜石JCT)を管理しています。

道路のことでお気づきの点は、道路緊急ダイヤル #9910 までお電話ください。24時間つながります。

道路の異状を発見したら
道路緊急ダイヤル #9910

南三陸沿岸国道事務所のホームページもぜひご覧ください！！

南三陸沿岸国道事務所

検索

<https://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/annai/index.html>